

令和 7 年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

共生ホーム よかあんべ

始良市加治木町反土 2378

電話 0995-62-5820 fax0995-64-3888

<http://www.yokaanbe.com/>

◆自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・・・・・・・（事-①～⑨）

◆外部評価

外部評価（地域かかわりシート②）、・・・・・・・・（地②-1～6）

◆総括表

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月3日(19:00~20:30)
令和8年1月27日(19:00~20:30)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 黒岩・笠口・那須・山田・原野・有菌・梶原
徳永・田中・柳田・中村・エースター
高木・吉留

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	3人	3人	1人	10人

前回の改善計画

○ご利用者と一緒に自己紹介カードを作成し、よかあんべ玄関(スタッフ紹介とイベント写真)とリビング(ご利用者・スタッフ紹介とイベント写真)に掲示する。カードを見ながら語り合う時間を持つことでよかあんべのスタッフ、ご利用者を知っていただきご利用者もご家族も地域の方も、楽しんで来所していただける環境づくりをする
(旗振りチームメンバー:梶原・徳永・黒田)

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・チームメンバーが中心となり、玄関にスタッフ紹介、ご利用者の写真を掲示することができた。スタッフ紹介は写真やプロフィールを更新し、来所者に興味を持っていただけるように工夫した。
- ・写真撮影などチームメンバー以外のスタッフも協力ができていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3人	7人	0	0	10人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3人	5人	2人	0	10人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4人	4人	2人	0	10人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3人	5人	2人	0	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・ご家族が面会に来られた時に写真に興味を持ってくださり話題が広がった。写真があることでなかなか直接お会いできないスタッフの紹介ができた。・ハローワークの就職説明会によかあんべの行事写真を持って行き掲示できた。・ご利用者とよかあんべの行事写真を見ながら会話ができた。・歩いていける距離にある方の訪問をすることが増えた。訪問する時はその方に合った声かけをすることで不安にならないよう配慮している。・初期支援では、情報だけに囚われず、実際に関わる中で相手を知る努力をした。安心していただけるような声かけ、表情を心がけた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・写真を掲示したがその写真を通しての関係づくりができていない・よかあんべのリビングに貼ってある写真は、外部の方へは見ていただく機会がなかった。・紹介カードを作成するときにチームメンバー任せになり自ら行動できなかった・チームメンバーが中心になり取り組んだため担当のペースがあるだろうと思いき実施状況の把握ができなかった・訪問に行くタイミングがなく、訪問に行くことが少なかった・車の運転ができないため訪問は近い場所だけに限られ、ご家族とお会いする機会はほとんどない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

○ご利用者・スタッフの自己紹介カード掲示は継続し、イベント写真は定期的に更新する。
○新規のご利用者が通いで来所された時に、本人を交えてカンファレンスを行う。カンファレンスはご利用

用開始後 1 か月以内に開催する。

(旗振りチームメンバー：梶原・徳永・黒田・吉留)

事-①

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月3日(19:00~20:30)
令和8年1月27日(19:00~20:30)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 黒岩・荳口・那須・山田・原野・有菌・梶原
徳永・田中・柳田・中村・エースター
高木・吉留

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0	4人	5人	1人	10人

前回の改善計画
○ご利用者の「～したいの実現」をするためにご利用者の隣に座り一緒にお茶を飲みながら会話をする時間をつくる。その手段としてご利用者がその時その時に飲みたいものを選択できる「セレクトカフェ」を15時のお茶の時間に実施する
(旗振りチームメンバー：原野・田中)

前回の改善計画に対する取組み結果
・日頃、ご利用者の隣に座ってお話をうかがうことが少なく、セレクトカフェをきっかけにその機会を作ろうとしたが、いつ、誰が実施するのかを具体的に決めることができていない。結果、ご利用者のお隣に座る時間は作れていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	0	4人	6人	0	10人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	5人	5人	0	10人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	2人	4人	4人	0	10人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2人	3人	5人	0	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・セレクトカフェ開催時にご利用者と一緒に好きな飲み物を飲むことができた。・訪問中心のご利用者宅で、古くからお付き合いのあったご友人を招き久しぶりにお茶飲みをする計画を立て実施できた・お誕生日を迎えられる前に好きな食べ物のお話を本人やご家族から聞き提供することができた・本人だけではなくご家族の「～したい」も合わせてご利用者ご夫婦の金婚式をお祝いすることができた・冬は温かい飲み物、夏はかき氷を数種類準備してご利用者が選べるようにした

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・セレクトカフェ以外の時間を自分で調整してご利用者と一緒にお茶を飲みながらお話ができない
・自分から聞くことができず、ご利用者全員の「～したい」やこれからの目標を把握していない・日々の生活の中の選択をする場面において、ご本人に聞いて返事を待つ時間に段取りや効率などを考えてしまい待っていることができない。本人の選択ではなく、ケアする側の決断になっていることがあった・ケアの時間に追われることを理由にお茶の準備を決まったスタッフに任せきりになっている

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
○ご本人との会話の中から「～したい」につながる情報を得る。また、ご家族との会話からもご本人の「～したい」につながる情報を聞き、得た情報はブルーオーシャンシステムのセンター方式に入力したのち、スタッフ間で共有する。
(旗振りチームメンバー：原野・田中)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月3日(19:00~20:30)
令和8年1月27日(19:00~20:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 黒岩・荳口・那須・山田・原野・有菌・梶原
徳永・田中・柳田・中村・エースター
高木・吉留

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	4人	2人	0	10人

前回の改善計画

○一日のスタートとなる起床時のケアのなかで特に、目元の清潔保持・髪の毛を整える・衣類のしわを伸ばし整えることを全スタッフが実施する。
○入浴は必要な方への浴室リフト使用が安全にでき、ご利用者の入浴が最低でも3日に1回のペースでできる。
(旗振りチームメンバー：有菌・那須)

前回の改善計画に対する取組み結果

・起床時のケアは継続をしていることで意識づけられ、スタッフひとりひとりが取り組むことができているが、それぞれの価値観がありケアが十分に行き届いていないと感じることも多い。
・入浴リフトの使用は事故なく安全にできており、泡シャワーも導入したことでご利用者の肌の保湿にもなっている。入浴間隔も3日1回のペースでできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	3人	6人	1人	10人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3人	7人	0	0	10人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5人	4人	1人	10人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4人	6人	0	0	10人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	0	9人	1人	0	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・訪問支援の方の起床時のケア、就寝時のケアは特に時間をかけて不快な部分を取り除けるように関わっている・入浴のリフトや泡シャワーを使うことで、拘縮や麻痺のあるご利用者の洗身が細やかにでき皮膚の状態の改善につながった・特に肌着のしわを伸ばすことは意識できた・ご利用者の身だしなみは朝だけでなく気づいた時にその都度行っている・ご利用者の皮膚状態などを踏まえ、入浴を優先させる方をその日の勤務スタッフで相談し合うことができた・バイタルサインの異常があるときはすぐにリーダーに報告

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・起床時のケアについてはスタッフによって個人の間隔の違いもあり、不十分を感じることもあったが、スタッフ自身が「それでいい」と思っていることに対して細かく言うのは言いにくさもあり言えなかった
・ご利用者によっては、よかあんべをご利用される以前の暮らし方を知らない方がいる

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

○ご利用者がよかあんべ、ご自宅で今の暮らしを継続できるように必要なこと、大切にしていること(例えばSさんのひなたぼっこやTさんの日課の散歩など)を同じ時間を過ごしながら情報を得て支援をする。
(旗振りチームメンバー：有菌・那須)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月3日(19:00~20:30)
令和8年1月27日(19:00~20:30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 黒岩・笠口・那須・山田・原野・有菌・梶原
徳永・田中・柳田・中村・エースター
高木・吉留

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	2人	0	10人

前回の改善計画	
○地域の方々によかあんべの味噌作りに参加していただき、ご利用者やスタッフが地域の方と交流ができる機会をつくる。春と秋に2回の味噌作りを実施し、できあがった味噌を使った豚汁をふるまう。運営推進会議のメンバーさんや回覧板を使って案内をする。(旗振りチームメンバー:梶原・徳永・黒田)	
前回の改善計画に対する取組み結果	
・春に運営推進会議のメンバーさんと一緒によかあんべ和室で味噌作りをし、豚汁の振る舞いができた。秋の味噌作りにはご利用者の参加もあり、一緒に活動ができた。	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	5人	4人	1人	10人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	7人	1人	2人	10人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	3人	6人	1人	10人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2人	0	5人	3人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ご利用者と一緒に味噌作りができた・地域の方によかあんべを知っていただけるように、近所の方への挨拶、ご利用者をご存じの方へは最近のご様子もお伝えできた・豚汁の振る舞いは庭で火を焚いて作ることができた・よかあんべに連泊されているご利用者のお誕生日企画で、ご自宅の近所のご友人数名と会うことができた。ご友人と連絡をとりお祝いの計画を立てられた・ご利用者のご家族へ「いつでも来てください」と声をかけるようにしている・(自宅で生活されている方)ご家族が来られる日には時間を調整して一緒にお茶を飲みながら話げできた	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・訪問中心の方の地域で、よくお会いする民生委員さんとは交流があるが、その他の地域の民生委員さんを知らない・よかあんべで連泊されているご利用者と「地域での暮らし」が結びつかない。その方の地域の民生委員さん、地域の資源が全く分からない・認知症を患いながら自宅で生活されているご利用者と昔から付き合いのあったご友人が交流する場を作れていない。「私は近所の方のお茶飲みには誘われない。はぶかかれている」と本人から言われたことが気になり、ご友人にも声をかけることができなかった	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
○春と秋の味噌作りをご利用者、運営推進会議のメンバーにも声をかけて一緒に行く。2月の防災訓練(炊き出し訓練も実施する)では作った味噌を使って豚汁を作って振る舞う。 (旗振りチームメンバー:梶原・徳永・黒田・吉留)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月3日(19:00~20:30)
令和8年1月27日(19:00~20:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 黒岩・笠口・那須・山田・原野・有菌・梶原
徳永・田中・柳田・中村・エースター
高木・吉留

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	3人	2人	3人	10人

前回の改善計画

○カンファレンスを月に2回(第1or第3の火曜or木曜のいずれか)実施する。日程は翌月の勤務表が出来上がったら旗振りチームメンバーで決定する。カンファレンスの対象となるご利用者は五十音順で順番に決め、ご本人の同席をさせていただきご本人の声を聴く。カンファレンス終了時は参加して下さったご本人に感謝の言葉を伝える
(旗振りチームメンバー:有菌・那須)

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・対象の方を五十音順で決め、ご本人を交えたカンファレンスが前半は月に2回開催できた。カンファレンスの内容を文字起こしし、職員研修の場で振り返りの研修ができた。
- ・以前はご利用者の対応の忙しさを理由に、緊急のカンファレンスの時間調整ができていなかったが、朝礼で時間を決めることで開催できるようになった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	5人	2人	3人	10人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3人	5人	0	2人	10人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2人	8人	0	0	10人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	4人	5人	0	1人	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・カンファレンスを定期的に行うことでスタッフ間の「こういうテーマはどうだろうか?」という話が増えた・朝礼の場で知り得た情報の共有ができた・ご利用者の変化は悪い変化だけでなくいい変化に目を向けるようにした・ご利用者の変化に気づいた時はその場ですぐ共有した・カンファレンスに参加できなかったときは記録を確認した

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・旗振りメンバーが勤務に入っていないければテーマをあげられず、カンファレンスの開催日を決めていたにもかかわらず継続ができない・カンファレンスで決めたことの進捗状況を確認できていない・参加できるスタッフの人数やメンバーを意識しすぎてカンファレンスの日程を見送ってしまい開催できなかった
- ・訪問支援の方への関わりが少なく(特に女性職員しか訪問できない方)地域資源の活用ができない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

○第1火曜日の13:30~14:00にカンファレンスを実施する。実施できなかったときは翌週に振り替えて実施する。カンファレンスは、新規のご利用者を交えて語り合う場や、スマートグラスの分析結果をもとにケアについて語り合う場とする。

(旗振りチームメンバー:有菌・那須)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月3日(19:00~20:30)
令和8年1月27日(19:00~20:30)

6. 連携・協働

メンバー 黒岩・荳口・那須・山田・原野・有菌・梶原
徳永・田中・柳田・中村・エースター
高木・吉留

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	5人	3人	1人	1人	10人

前回の改善計画

○萩原自治会にご自宅があるU様とI様が前年度に引き続き、運営推進会議に参加できる。
○スタッフも一緒に運営推進会議に参加できるように勤務表作成時に担当スタッフを決める。そのためにできるだけ運営推進会議の時に翌月の日程を決定する。
(旗振りチームメンバー：山田・中村・エースター)

前回の改善計画に対する取組み結果

・毎月の運営推進会議に、U様、I様がスタッフと一緒に参加できた。
・勤務表作成時に翌月の運営推進会議の日程が決まっている時は担当スタッフを決めたが、日程が未定の時にはその日の勤務スタッフで調整して参加することができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2人	3人	1人	4人	10人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	0	1人	2人	7人	10人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?	0	2人	4人	4人	10人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	2人	6人	1人	1人	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

・運営推進会議にご利用者と一緒に参加できた・運営推進会議になるべくスタッフも参加できるように日程を早めに行っている・10月の運営推進会議では地域の方、ご利用者が参加できる消防訓練を主になって計画した・よかあんべの近況を写真のスライドを使って報告している・公民館や春日神社の清掃、一斉清掃にはスタッフを割り振って参加できている・炊き出し訓練ではスタッフの参加も多く、運営推進会議に参加される地域の方や事業所の方との交流の機会になった・夕涼しい会、加治木ビューティフル作戦は運営推進会議の場を実行委員会とし、メンバーさんと一緒に計画を立て実施。地域の方々の参加も多数あった・子ども会の役員さんとのやり取りをし、子どもたちが保護者の方と一緒にイベントに参加してくれた

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

・特定のスタッフは参加しているが、地域包括支援センターとの会議やイベントに参加できていない・自治会の行事参加は積極的に行動できず参加していない・自分の担当ではないという思いから外部の会議には参加していない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

○ふれんど薬局薬剤師が在宅薬剤師としてよかあんべとの関わりがある。お薬を届けに来られた時には、対象となるご利用者とお会いできるよう案内し、その日の勤務スタッフがご利用者の近況をお伝える。
(旗振りチームメンバー：山田・中村・エースター)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月3日(19:00~20:30)
令和8年1月27日(19:00~20:30)

7. 運営

メンバー 黒岩・荳口・那須・山田・原野・有菌・梶原
徳永・田中・柳田・中村・エースター
高木・吉留

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	4人	3人	1人	10人

前回の改善計画	<p>○よかあんべが主となる、池田ベースを活用した活動を行う(4月の職員会議で年間行事を計画する)</p> <p>○池田ベースをいろいろな方に知っていただけるよう発信し続ける(SNSの活用・ホワイトボードを使って行事を掲示する・池田ベースの使用についてのお願いなどの掲示)</p> <p>(旗振りチームメンバー:山田・中村・エースター)</p>
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・4月職員会議で年間行事を計画し、それぞれの担当者を中心にイベントを開催した。 ・外部の方では合唱団の練習、3B体操の練習、学生の利用が多かった。 ・池田ベースに設置する、ゴミの持ち帰りを呼び掛けるポップの作成を得意なスタッフが作成した。 ・池田ベースのホワイトボードを活用した行事の掲示ができなかったが、SNSを使ってイベントの案内を発信できた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	0	8人	1人	1人	10人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	5人	2人	1人	10人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	2人	4人	3人	1人	10人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	0	3人	5人	2人	10人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・12月によかあんべ写真展を開催。池田ベースに展示したり写真のスライドショーを作成した。スライドショーは運営推進会議で見ていただいた・耳つぼマッサージの体験をし、ボランティア介介につなげた ・ご利用者の近隣の住民からご利用者の相談を受けたり、日中の様子をおうかがいした・定期的に職員駐車場の草払いをした。大きな音がするため、駐車場に隣接する住民さまへ差支えない時間帯を確認してから実施した・よかあんべのあり方については、自分の思ったことは言うことができている・ 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・運営ということに対して、自分自身が何をすればいいのかわからない・自分から行動して地域の方を巻き込んでの行事企画ができなかった・ホワイトボードを使っての行事の案内は優先順位が下がってしまい、掲示できなかった・ 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>○ご利用者、ご家族、スタッフが一緒に楽しむことのできるワークショップを池田ベースで定期的に行う(ドライフラワー・レザークラフト・耳つぼマッサージ・タクティール・積み木作成)</p> <p>(旗振りチームメンバー:山田・中村・エースター)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月3日(19:00~20:30)
令和8年1月27日(19:00~20:30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 黒岩・荳口・那須・山田・原野・有菌・梶原
徳永・田中・柳田・中村・エースター
高木・吉留

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	2人	5人	1人	10人

前回の改善計画
○大きな事故を未然に防ぐためにヒヤリハット報告書をあげ、当事者だけでなく、カンファレンスの時間にみんなで原因を深堀りする。
○IDO オンライン法定研修は全スタッフが毎月20日までに受講し、毎年の繰り返しの受講で学びを深める
(旗振りチームメンバー:原野・田中)

前回の改善計画に対する取組み結果
・ヒヤリハット報告書の提出は速やかにできていたが、カンファレンスで原因検証をすることが確実にできていなかった。
・毎月1~2回ある法定研修の受講は全スタッフできたが、20日までの受講ができないスタッフもいた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4人	4人	2人	0	10人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2人	1人	2人	5人	10人
③	地域連絡会に参加していますか	0	1人	2人	7人	10人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	2人	5人	1人	2人	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・事故報告書をスタッフと一緒に考えながら作成したり、当事者だけでなく周囲にいたスタッフへの聞き取りをして原因の掘り下げができた・他のスタッフからの事故報告書が提出された時には、自分の考えを追記できた・他事業所の男性職員も含めた「男塾」という勉強会が定期的にできている・実践報告を含めた、県内外への研修参加ができた・職員会議と職員研修は夜勤以外の日は必ず参加できている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・事故が発生した時、ヒヤリハットの時点でカンファレンスを開いているが、休日で参加できないこともあり、原因の掘り下げができていない。また、カンファレンスの継続もできなかった・事故報告書がタイムリーに提出されず、当事者以外のスタッフは気になった点があってもそのままになっていることもある・資格取得やスキルアップのための研修は自分自身で探すこともせず受講することはなかった・事故報告書を今後の事故防止のためにどう活用するかを全スタッフで検討できていないため同じような事故を繰り返してしまう

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)
○事故報告書やヒヤリハット報告書は速やかに作成し全スタッフで共有することを継続する。
○「いいケア探求の心得」と「いいケア探求の所作」を2か月ごとにカンファレンスの場で決め、スマートグラスを着用してケアに入り分析をする。分析結果を元にケアを振り返り、1か月間いいケアの強化期間として取り組む。
(旗振りチームメンバー:原野・田中)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和7年12月3日(19:00~20:30)
令和8年1月27日(19:00~20:30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 黒岩・荳口・那須・山田・原野・有菌・梶原
徳永・田中・柳田・中村・エースター
高木・吉留

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	5人	2人	0	10人

前回の改善計画

○相手の立場に立つということを常に考え続けるために、ご利用者やスタッフと話すときには手を止め足を止め、腰をおろして相手の言葉を待つ。その人の言葉で発せられるその人の想いを聴く。話をしてくださった相手には必ず「ありがとう」の感謝の言葉を伝える。
(旗振りチームメンバー：権利擁護推進員 荳口・那須)

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・ご利用者の前でスタッフだけで動きながら話をしてしまうことがあり、相手の立場に立って話していない時がある。手や足を止めるが徹底できていない
- ・ご利用者と話すとき、目線を合わせることやその時や場に応じた声のトーンを意識し、「ありがとう」の言葉を大切にできた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	5人	5人	0	0	10人
②	虐待は行われていない	6人	4人	0	0	10人
③	プライバシーが守られている	2人	6人	2人	0	10人
④	必要な方に成年後見制度を活用している	2人	2人	2人	4人	10人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2人	5人	2人	1人	10人

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご利用者が何かしてくださった時に感謝の言葉を伝えている・水分補給の際に飲んでいただけたことに対して「ありがとう」を言葉にしている・ご利用者やスタッフが何か話そうとしている時は、間を大切にしている・ご利用者にもスタッフにも「ありがとう」の言葉を言うように意識した・

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・スタッフとの会話では何かしながらの会話がが多く、毎回行動を止めて向き合うことができていない・相手の話を聞くことはしているが、相手の言葉を待たず、自分の考えを先に伝えてしまうことがあった・時間が気になってしまい、手を止め、足を止め、腰を下ろしてという所作ができていない・相手が(特に業務中のスタッフの言葉)発した言葉が何を意味しているのか?を深く考えることができていない・

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

○ケアを撮影しながら実施することができる、スマートグラスの活用

- ・自分のケア(所作)を客観的に見つめる機会とする
- ・自分の普段のケアがその人にとって、チームにとって、ご家族や第三者にとってどのようにうつるのか?気づける機会とする

(旗振りチームメンバー：権利擁護推進員 荳口・那須)

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	12	0	0
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	12	0	0
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取り組みが行われていましたか？	12	0	0
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	12	0	0

<p>【上記4つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価の作業にも時間がかかっている大変な作業ですね。 ・いろいろと工夫しながら皆で頑張っている姿に頭が下がります。
<p>【前回の改善計画に対して意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議によかあんのスタッフが出ることで顔と名前を知ることができた。 ・写真を通して、説明をしてもらえてどんなことを取り組んでいるのか理解できます。
<p>【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートグラスやAIなど、耳慣れない言葉ですが、そのことでご利用者にプラスになるといいですね。 ・スマートグラスをつけてケアを撮影する・・・スタッフが監視をされながら仕事をしているような感じですね。
<p>【「自己評価」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員研修の時間はどのくらいの時間をとっているのですか？→昼間の開催ではスタッフの全員参加が難しいため、時間外ではあるが夜間の19時～20時半の1時間の研修をしている。事業所ごとの研修と法人全体の研修を開催している。
<p>【改善計画】</p> <p>【前回の改善計画の継続】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○1～9の改善計画とA～Fの改善計画を一覧にして、運営推進会議で公表する。 ○それぞれの改善計画の担当スタッフが運営推進会議に参加して、改善計画の進捗状況を会議メンバーに報告できる。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	11	0	1
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	12	0	0
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	12	0	0
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	10	0	2
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	10	1	1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・玄関の自己紹介カード、とてもいいですね。毎月3B体操でうかがう時に見ています。これを見てご利用者の名前も覚えられるようにしたいと思います。
- ・玄関には天窗もあり明るくてよいですね。
- ・庭の花々がきれいです。

【前回の改善計画】

- 事業所内に会議メンバーが入れる企画を検討実施。
- 防災訓練、運動教室などは継続して事業所内に運営推進会議メンバーでもある地域の方が入れる機会にする。
- 不快な臭いの発生源ともなりうるゴミの廃棄やトイレの掃除は、気づいたスタッフがその時に対応し、室内の換気はこまめに実施する。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・味噌作りに参加した時に、ご利用者が出身地のことやお姉さまのことを話してくださいました。またお話をうかがいに来たいです。
- ・いつも、開いていて明るく、外からも様子がうかがえたり、目の前の池田ベースにも人の出入りがあり賑やかですね。

【今回の改善計画】

- 廃品回収を原資にして、庭の花々の苗や肥料代にする。
- 池田ベースの365日解放
- 池田ベース入り口にはのれんを掲げ、夏は「涼み処」として地域の方が自由に出入りできるように開放する。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	11	0	1
1	職員はあいさつできていますか？	12	0	0
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	10	0	2
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	7	0	5
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	11	0	1

<p>【上記5つのチェック項目に関する意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夕涼しい会、ビューティフル作戦が根付いてきて、参加者も多く良かったです。行事では職員が笑顔で働いていて楽しいです。 ・夕涼しい会、ビューティフル作戦は恒例の行事になりましたね。夕涼しい会は子供たちの参加も多く楽しいです。安全のため交通整理も大変でしょうがよろしくお願いします。毎年楽しみにしています。 ・日頃から地域の方と交流し、地域に根差した素晴らしい施設だと思います。
<p>【前回の改善計画】</p> <p>○池田ベース入り口にはのれんを掲げ、夏は「涼み処」として地域の方が自由に出入りできるように開放する。</p> <p>○池田ベースで、毎月の運営推進会議、ワークショップ、音楽会など、よかあんべご利用者・スタッフと地域の方が一緒に楽しめる場づくりを行う。</p> <p>○夕涼み会、ビューティフル作戦が、地域の子どもから大人までが集うイベントとなるように、地域の方と一緒に計画・運営に取り組む。</p>
<p>【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・池田ベースがあるので助かっています。 ・池田ベースの活用を若い人、子どもたちがしてくれることが嬉しい光景です。高齢者も利用したらいいのになあとと思います。 ・池田ベースも地域の方々がどんどん使えるようなコミュニティースペースにしたら、交流や孤立・孤独の解消の1つになるかもしれないです。
<p>【改善計画】</p> <p>○夕涼み会、ビューティフル作戦が、地域の子どもから大人までが集うイベントとなるように、地域の方と一緒に計画・運営に取り組む。</p>

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	11	0	1
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	10	1	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	11	0	1
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	9	0	3
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	7	0	5

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・いろいろなイベントを開催され、ご利用者が暮らしている様子がみえてよいですね。
- ・夕涼み会も地域の子供さんたちもたくさん参加して、みなで交流する機会をつくって来てありがたいです。

【前回の改善計画】

- 始良っ子見守り隊（スクールガード）は、ご利用者と共に交差点に立ち、子供たちや地域の方と挨拶を交わしながら、安全を守る。
- 地域の方が参加される池田ベースでの運営推進会議や行事に、ご利用者と職員が一緒に参加する。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・毎月の3B体操の時に、スタッフ、ご利用者と一緒にできることが安心で嬉しいです。
- ・運営推進会議の場にも近所のご利用者の○さんや○さんの顔がみれていますね。

【改善計画】

- 運営推進会議にスタッフと地域のご利用者も一緒に参加する。
- 始良っ子見守り隊（スクールガード）は、ご利用者と共に交差点に立ち、子供たちや地域の方と挨拶を交わしながら、安全を守る。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	11	0	1
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	12	0	0
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	9	0	3
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	12	0	0
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	12	0	0

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・地域の方の安否確認の方法に困ることがあります。ご自宅に車があるが返答がないなど、どこに連絡していいか迷うこともあり、夜に電気がついているかどうかで見守ることもあります。立ち入りすぎても良くないと思うし・・・悩みます。
- ・AIの分析など新しい言葉についていけなくなりそうですね。運営推進会議では新しい情報ももらっています。

【前回の改善計画】

- 運営推進会議に参加してくださるメンバーさんたちとテーマ共有するためにどのような議題設定ができるのか担当者と検討をする。
- 会議テーマに応じて、必要な地域の方や事業所等の参加を促す声かけができ、新たなつながりができる。
- 運営推進会議の場が夕涼み会、ビューティフル作戦の実行委員会の機能を持ち、イベントを継続できる。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・よかあんべの行事に参加させてもらって嬉しいです。あくまきや蕎麦、味噌などわざわざ届けてくださって感謝です。美味しいです（運営推進会議メンバー）
- ・耳つぼマッサージのボランティアの方が来られると聞いて興味がある。
- ・よかあんべで使っているリフトや泡シャワーを見学したり体験してみたい。
- ・運営推進会議では地域内外の話題も多く、知らないことが多いです。お茶やお茶請けの準備も毎回ありがとうございます。

【改善計画】

- 運営推進会議の場を、地域行事の企画会議の場や、季節の行事の場としても活かす。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	11	0	1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	12	0	0
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	10	1	1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	9	3	0
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	10	0	2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・10月の運営推進会議の前に火災避難訓練があり参加し、水消火器での消火訓練も実施。
- ・（よかあんべ防災訓練に参加し）よかあんべは高い場所にあるため避難所になる可能性もありますね。
- ・避難所に行くまでに水がたまって通れない場所もある。
- ・災害時に事業所が頼りになるか？の問いに、事業所だけでは負担が大きいと感じる。地域と一緒に取り組むことが必要。

【前回の改善計画】

- 地域の方の参加のもと、年2回の火災避難訓練、年1回の炊き出し訓練を中心とした防災訓練を実施する。
- 運営推進会議や避難訓練の場で、事業所の防災計画、BCP（事業継続計画）を簡潔に伝える。

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・（よかあんべの防災訓練での）危機管理課の方による8月災害についてのお話は大変ためになった。特に災害発生3日間は各自で生き延べねば・・・3日過ぎればなんとか物資が届くということで、改めて食料・薬など、日頃の準備が大事ということを再認識できた。
- ・危機管理課の災害時の実情を初めて聞いた。知らなかったことを知ることができた。人数が少ない中で大変ですね。

【改善計画】

- 地域の方の参加のもと、年2回の火災避難訓練、年1回の防災訓練を実施する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	株式会社 浪漫	代表者	黒岩 尚文	法人・事業所の特徴	① 地域とのつながり（地域交流スペース、池田ベースの解放と活用・自治会への加入と自治会活動への参加・ボランティア） ② 始良市認定「介護の相談 語らい処」の設置 ③ 子ども 110 番の家登録 ④ 始良っ子見守り隊参加 ⑤ 地域行事への参加 ⑥ ライフサポートプランの導入 ⑦ 認知症の人の、ひもときシートを活用したカンファレンス ⑧ スマートグラス（A I）活用になるケアの質向上への取り組み ⑨ 社会貢献活動の受け入れ ⑩ 体操教室の開催（3B 体操等） ⑪ 運営推進会議を毎月開催 ⑫ 住民協働のゴミ拾い活動（加治木ビューティフル作戦）・夕涼み会の開催 ⑬ 国分に同一法人の事業所があり、お互いに連携を図り刺激し合いながら実践を共有し合っている。職員交流も行っている。 ⑭ 企業連携による積み木づくりプロジェクト実施 ⑮ OffJT（IDO オンラインセミナー）OJT（事業所内研修）の連動した研修計画の実施 ⑯ 技能実習生の採用
事業所名	共生ホーム よかあんべ	管理者	荳口 淳		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	2人	7人	人	1人	0人	1人	人	人	12人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	○1～9の改善計画とA～Fの改善計画を一覧にして、運営推進会議で公表する。 ○それぞれの改善計画の担当スタッフが運営推進会議に参加して、改善計画の進捗状況を会議メンバーに報告できる。	・運営推進会議に全スタッフが参加することはできていないが、勤務調整をしながら参加するスタッフを決め、ご利用者と一緒に参加できる月もあった。 ・改善計画の進捗状況の報告は毎回はできなかったが、よかあんべの日常の様子を写真を使って報告できた。	・運営推進会議によかあんべのスタッフが出ることで顔と名前を知ることができた。 ・評価の作業にも時間がかかっていて大変な作業ですね。 ・いろいろと工夫しながら皆で頑張っている。	【前回の改善計画の継続】 ○1～9の改善計画とA～Fの改善計画を一覧にして、運営推進会議で公表する。 ○それぞれの改善計画の担当スタッフが運営推進会議に参加して、改善計画の進捗状況を会議メンバーに報告できる。

<p>B. 事業所の しつらえ・環境</p>	<p>○事業所内に会議メンバーが入れる企画を検討実施。○防災訓練、運動教室などは継続して事業所内に運営推進会議メンバーでもある地域の方が入れる機会にする。○不快な臭いの発生源ともなりうるゴミの廃棄やトイレの掃除は、気づいたスタッフがその時に対応し、室内の換気はこまめに実施する。</p>	<p>・春に運営推進会議内でメンバーさんと一緒に味噌作りができた。よかあんべのリビングで実施することで、地域の方や事業所の方がよかあんべに入ってくる機会となり、ご利用者との会話も楽しんでくださった。 ・月2回の体操教室をよかあんべのリビングで開催し、外部の指導者の方が入られる機会となった。</p>	<p>・玄関の自己紹介カード、とてもいいですね。毎月3B体操でうかがう時に見ています。これを見てご利用者の名前も覚えられるようにしたいと思う。 ・味噌作りに参加した時に、ご利用者が出身地のことやお姉さまのことを話してくださった。またお話をうかがいに来たい。</p>	<p>○廃品回収を原資にして、庭の花々の苗や肥料代にする。 ○池田ベースの365日解放 ○池田ベース入り口にはのれんを掲げ、夏は「涼み処」として地域の方が自由に出入りできるように開放する。</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<p>○池田ベース入り口にはのれんを掲げ、夏は「涼み処」として地域の方が自由に出入りできるように開放する。 ○池田ベースで、毎月の運営推進会議、ワークショップ、音楽会など、よかあんべご利用者・スタッフと地域の方が一緒に楽しめる場づくりを行う。 ○夕涼み会、ビューティフル作戦が、地域の子どもから大人までが集うイベントとなるように、地域の方と一緒に計画・運営に取り組む。</p>	<p>・池田ベース入り口ののれんは早朝に出勤したスタッフが毎朝掲げている。地域の子どもたちの間で口コミで広がり、小学生から高校生まで幅広く利用がある。子どもたちの利用の仕方も幅が広がり、市の教育委員会の方とも情報交換することができた。 ・毎月の運営推進会議は池田ベースで開催し、ご利用者も参加できている。 ・夕涼み会、ビューティフル作戦は地域の回覧板でも案内をし、たくさんの地域の子どもから大人まで参加してくださった。</p>	<p>・日頃から地域の方と交流し、地域に根差した素晴らしい施設だと思います。 ・池田ベースも地域の方々がどんどん使えるようなコミュニティスペースにしたら、交流や孤立・孤独の解消の1つになるかもしれないです。 ・夕涼み会、ビューティフル作戦が根付いてきて、参加者も多く良かったです。行事では職員が笑顔で働いていて楽しい。</p>	<p>○夕涼み会、ビューティフル作戦が、地域の子どもから大人までが集うイベントとなるように、地域の方と一緒に計画・運営に取り組む。</p>
<p>D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<p>○始良っ子見守り隊（スクールガード）は、ご利用者と共に交差点に立ち、子供たちや地域の方と挨拶を交わしながら、安全を守る。 ○地域の方が参加される池田ベースでの運営推進会議や行事に、ご利用者と職員と一緒に参加する。</p>	<p>・新1年生が入学してから夏休みに入るまでの期間、始良っ子見守り隊として、正門からの下校付き添いやよかあんべ前の交差点見守りを継続できた。 ・池田ベースでの運営推進会議には、ご自宅が萩原自治会内にある2名のご利用者が参加することで顔なじみの地域の方とお会いすることができた。</p>	<p>・毎月の3B体操の時に、スタッフ、ご利用者と一緒でできることが安心で嬉しいです。 ・イベントや会議に近所のご利用者さんの参加もあり顔を合わすことができていますね。</p>	<p>○運営推進会議にスタッフと地域のご利用者も一緒に参加する。 ○始良っ子見守り隊（スクールガード）は、ご利用者と共に交差点に立ち、子供たちや地域の方と挨拶を交わしながら、安全を守る。</p>

<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>○運営推進会議に参加して下さるメンバーさんたちとテーマ共有するためにどのような議題設定ができるのか担当者と検討をする。 ○会議テーマに応じて、必要な地域の方や事業所等の参加を促す声かけができ、新たなつながりができる。 ○運営推進会議の場が夕涼み会、ビューティフル作戦の実行委員会の機能を持ち、イベントを継続できる。</p>	<p>・運営推進会議の場をイベントの実行委員会とすることで、地域の方と前年度の反省を踏まえた前向きな計画ができ、イベントの開催を一緒に楽しむことができた。 ・会議の中で、よかあんべに関わる方を紹介し、その方と地域の方をつなぐことができた。</p>	<p>・よかあんべの行事に参加させてもらって嬉しい。あくまきや蕎麦、味噌などわざわざ届けてくださり感謝。 ・耳つぼマッサージのボランティアの方が来られると聞いて興味がある。 ・よかあんべで使っているリフトや泡シャワーを見学したり体験してみたい。 ・運営推進会議では地域内外の話題も多く、知らないことが多い。お茶やお茶請けの準備も毎回ありがたい。</p>	<p>○運営推進会議の場を、地域行事の企画会議の場や、季節の行事の場としても活かす。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<p>○地域の方の参加のもと、年2回の火災避難訓練、年1回の炊き出し訓練を中心とした防災訓練を実施する。 ○運営推進会議や避難訓練の場で、事業所の防災計画、BCP（事業継続計画）を簡潔に伝える。</p>	<p>・火災避難訓練には、ご利用者家族、地域の運営推進会議メンバーさんが模擬ご利用者役で参加して下さり、意見を聞くことができた。 ・防災訓練も地域の運営推進会議メンバーさんと取り組むことができ、皆で防災について考えることができた。</p>	<p>・火災避難訓練、防災訓練で専門家の情報もうかがうことができ、防災について参考になります。</p>	<p>○地域の方の参加のもと、年2回の火災避難訓練、年1回の防災訓練を実施する。</p>